

専属のストレージ・インフラストラクチャーの管理者が不足しがちな多くの中堅企業のお客様の IT 部門で、深い知識や労力を要せずに簡単に DS3200 を導入できます。

IBM System Storage DS3000 Storage Manager ソフトウェアは、セットアップから実際の管理に至るまで使いやすいユーザー・インターフェースを提供しています。直観的でわかりやすいソフトウェアは、信頼できるデータ管理を提供します。タスクベースのユーザー・インターフェースは、導入、構成、および管理における複雑さを大幅に軽減します。ストレージが専門ではない IT 管理者も、DS3000 Storage Manager を用いることによって、素早くセットアップを行い、ストレージ・ソリューションを導入できます。さらに、SAS ホスト・インターフェース・テクノロジーにより、最大 3 台のサーバーを 1 つの DS3200 ストレージ・システムに接続することが可能です。これは、複数のサーバー間で 1 つのストレージ・システムの共用をサポートすると同時に、スイッチを必要としない非常にシンプルな構成を維持します。

階層型ストレージは、ストレージに関わるコストを削減するために、さまざまなカテゴリのデータをさまざまなタイプのドライブに割り当てるソリューションです。DS3000 シリーズは、同一の筐体内に SAS および SATA ディスクの混在を可能です。これにより、ニアライン・アプリケーションには低コストの SATA ディスクを、使用率の高いアプリケーションには SAS ディスクを使用させることで、ストレージの購入やディスクの配置をシンプル化できます。階層型ストレージ・ソリューションは、お客様の IT 投資を情報価値に適合させて IT 投資回収率を最大化します。

EXP3000

DS3200 の拡張容易性により、IT 管理者は絶え間なく変化するストレージ環境への対応が可能になります。DS3200 では、お客様は小規模構成から始めて、データが増大して、より大きな構成が必要になったときに、インフラストラクチャーへの追加投資を行うという対応が可能です。そのため、IT 部門は、最小限のコストと労力で容易に容量やストレージ能力を増加させることが可能です。DS3200 の容量は、ハード・ディスクの追加、または EXP3000 拡張ユニットの追加により構成を拡張することによって増加します。どちらの操作も、DS3200 をシャットダウンすることなく実行できるため、業務に影響を与えません。必要に応じて容量を増やせるため、お客様はデータ・ストレージを制御できます。

DS3200 は、IBM System x™、IBM BladeCenter® および一部の他社製サーバー向けの、総合的なストレージ・ソリューションを提供します。この柔軟性が、サーバーごとにディスクを管理する際の複雑性を取り除き、複数ベンダーが混在する環境でも単一のストレージ・ソリューションで対応できるようにします。また、価格もお求めやすく、価格のために機能をあきらめる必要がないため、DS3200 ストレージ・システムは、データ保護に役立つ、強力でダイナミックな機能を提供できます。DS3200 ストレージ・システムでは、ご使用のアプリケーションからの使用が可能な、FlashCopy® や VolumeCopy といったコピー機能や災害時回復機能がオプションでご利用になれます。

DS3200 は、中堅企業のお客様の予算の制約を考慮して構築されています。機能性と可用性を標準で備えた DS3200 は、中堅企業のお客様にお選びいただきやすいソリューションです。



詳細については、IBM 営業担当員、IBM
ビジネスパートナーまたは、ダイヤル IBM
(0120-04-1992) へお問い合わせいただく
か、次のwebサイトをご覧ください。

受付時間: 月～金 9:00 - 18:00
(祝日、12/30 ~ 1/3 を除く)

携帯電話などでおかけのお客様は、下記
の電話番号をご利用ください。

ダイヤル IBM 03-6220-8002 (通話料金は
お客様のご負担となります)

- [ibm.com/jp/storage/products/disk/
ds3000/ds3200/](http://ibm.com/jp/storage/products/disk/ds3000/ds3200/)
- ibm.com/systems/jp/x/
- ibm.com/systems/jp/bladecenter/

ストレージ容量の場合、MB、GB、TB はそれぞれ
1,000,000 バイト、1,000,000,000 バイト、
1,000,000,000,000 バイトを表します。最大 3 GB
がサービス区画に使用されるため、アクセス可能な
容量はこれより小さくなります。実際に使用可能な
ストレージ容量はさまざまな要因により変動するた
め、記載された値よりも小さくなる場合があります。
記憶容量として示されている数値の一部は、ネイティ
ブ・モードでの容量を示した後に、データ圧縮テクノ
ロジーを使用した場合の容量を併記しています。内蔵
ハード・ディスクおよびメモリーを最大容量にするに
は、標準のハード・ディスクやメモリーを取り外し、す
べてのハード・ディスク・ベイとメモリー・スロットに現
在入手可能なサポート対象の最大ハード・ディスクや
メモリーを搭載する必要があります。

IBM ハードウェア製品は、新規部品、または新規部品
と中古部品から製造されています。いずれの場合も、
IBM 保証条項が適用されます。保証・保守/サービス
に関する最新情報については、[ibm.com/systems/
jp/x/service/](http://ibm.com/systems/jp/x/service/) を定期的に参照してください。IBM は、
ServerProven® または ClusterProven® に登録され
ている他社製品およびサービスに関して、一切の保証
責任を負いません。

© Copyright IBM Corporation 2008

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12

Produced in Japan
October 2008
All Rights Reserved

IBM、IBM ロゴ、および System Storage は、
International Business Machines Corporation の
米国およびその他の国における商標。これらおよび
他の IBM 商標に、この情報の最初に現れる個所で商
標表示 (® または ™) が付されている場合、これらの
表示は、この情報が公開された時点で、米国において、
IBM が所有する登録商標またはコモン・ロー上の商標
であることを示しています。このような商標は、その
他の国においても登録商標またはコモン・ロー上の商
標である可能性があります。現時点での IBM の商標
リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml
をご覧ください。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ
各社の商標。

本資料には、技術的に正確ではない記述や誤植があ
る場合があります。本資料に記載の製品、プログラム、
またはサービスが日本においては提供されていない
場合があります。また、本資料の情報は、予告なしに
変更される場合があります。日本で利用可能な製品、
プログラム、またはサービスについては、日本 IBM
の営業担当員にお尋ねください。IBM の将来の方向
性および指針に関するすべての記述は、予告なく変更
または撤回する場合があります。これらは目標およ
び目的を提示するためにのみ使用しています。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるもの
であり、予告なしに変更される場合があります。すべ
てのパフォーマンス情報は、管理環境下で決定され
たものです。実際の結果は、異なる可能性があります。
パフォーマンス情報は、IBM の明示的または黙示的
な保証なしに、現存するままの状態を提供されます。
IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、
出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから
入手したものです。IBM 以外の製品の性能に関する
質問は、それらの製品の供給者をお願いします。
IBM は、本資料に記載されている情報がお客様の要
件、またはお客様のディストリビューターもしくはカ
スタマーの要件を満たすことを保証するものではありません。
本資料の情報は特定物として現存するま
まの状態を提供されるものであり、保証は適用され
ません。IBM は、本資料の内容に関して特定目的適合
性の保証、商品性の保証、および法律上の瑕疵担保責
任を含むいかなる明示または黙示の保証責任も負わ
ないものとします。IBM 製品は、IBM 所定の契約書
の条項に基づき保証されます。



Recyclable, please recycle.

TSD03006-JPJA-07